

恵庭岳

1 概況

山頂火口では弱い噴気活動が続いています。

2 上空からの観測結果

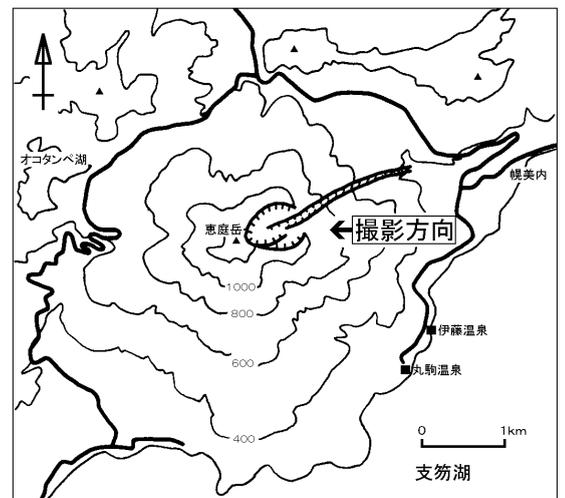
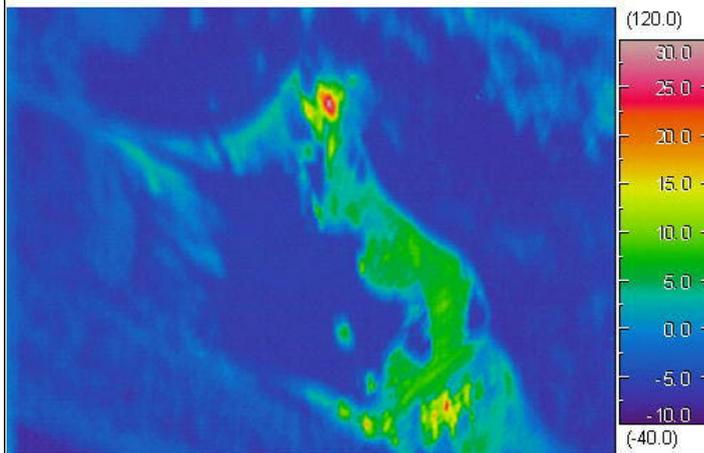
恵庭岳山頂の東側には 700m×500m の馬蹄形の火口があります。1993 年(平成 5 年)に札幌管区気象台が実施した機動観測によると、火口内には数か所の噴気地帯があり、白色の噴気と沸点程度の地熱が認められていました。

4 月 18 日に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、山頂火口内の 2 か所から弱い白色の噴気が上がっていました。また、赤外熱映像観測では地熱域に対応した数か所の高温域が認められました。これらの状況は 1993 年当時とほとんど変わっていません。



RG:1 8: 1. 00 SC: NORM

03/04/18
15:30:53



東側上空から見た山頂火口の赤外熱映像
(2003 年 4 月 18 日 15 時 30 分、天気晴れ：北海道開発局のヘリコプターから撮影)